

今週の

いきもの広場

① オオカマキリの卵のう



カマキリは卵で冬を越します。広場内には他にも無数のカマキリの卵があって、種類によって形が違います。見つけて観察してみましょう。

② ミノガの幼虫



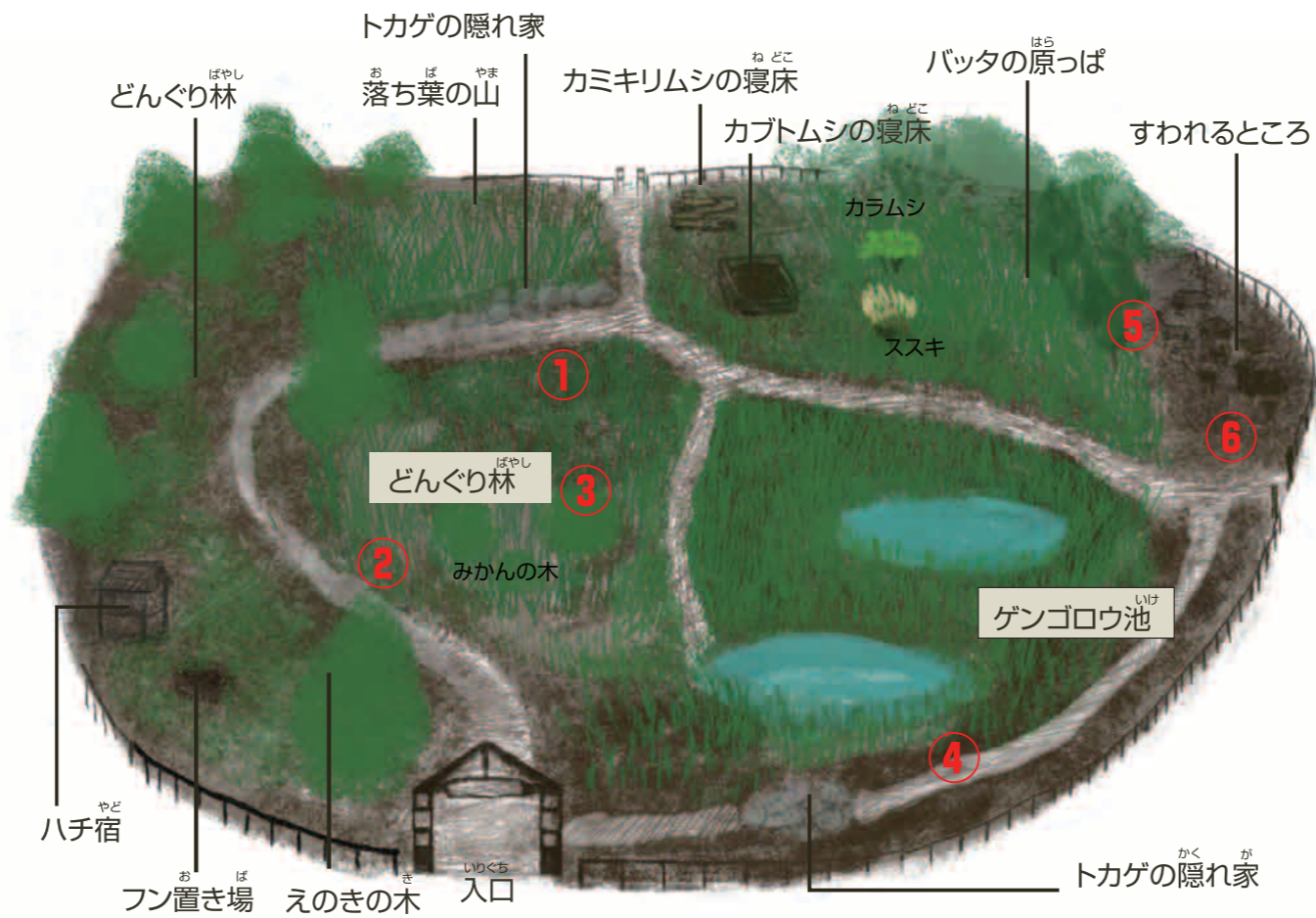
ミノムシです、最近よくみかけます。じっと観察していると少しずつ移動する姿がみられるかも。

③ イラガの蛹(繭)



幼虫の時はとても派手なイラガですがこの時期はとても堅い繭になります。見た目や色も木と同化しているのでちょっと見つけにくくなっています。

都会にくらす私たちの身近にも、実はいろいろな生き物がくらしています。何もいないように見えるのは、私たちがその存在に気づくことができないだけなのです。「いきもの広場」はそうした生き物たちとの出会いを楽しむ場です。



⑤ クリオオアブラムシ



集団で産卵している所を発見しました。たくさんの♀がそれぞれ産卵し、木の一部分が卵で埋め尽くされています。

⑥ ナカボシカメムシ



この時期になると冬越しに向け樹皮の裏などに集まります。それ以外の季節には木の上の高い所で生活しているので冬のこの時期が一番観察しやすいようです。

④ クヌギカメムシの卵



たくさんの卵が一塊になっています。この時期、樹皮の隙間や裏側を探すとよく見つかります。

11月～3月の活動日は月1回になります!

11月～3月の間、冬季につき活動日が第2日曜日のみになります。この時期のいきものたちは寒い冬を越えるため、それぞれ冬眠や休眠状態に入ります。いきものたちの越冬を邪魔しないように、暖くなるまで見守りましょう!

